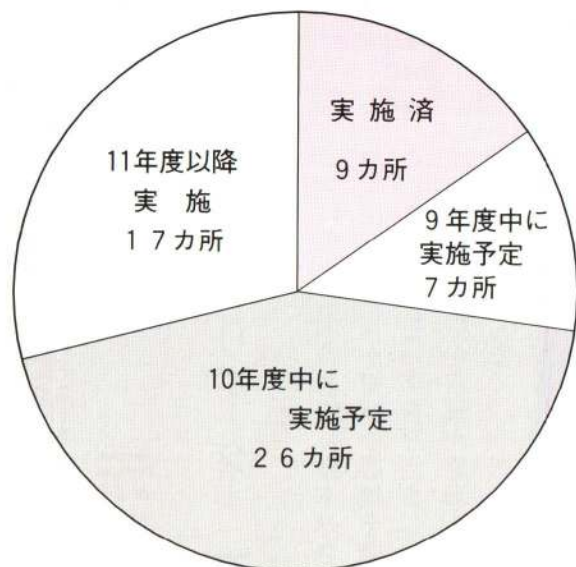


改善計画 (9年11月現在)



改善計画

こんなところが

改善されました

今回の点検で指摘されたうち、向町の幸坂医院前の側溝にふたがかかっていない点については、早急に設置しました。また、同じところの視線誘導標が破損していたのも取り替えを終えています。マンホールの周辺及び歩道と側溝との段差が大きいと指摘がありました。また、視覚障

害者誘導用ブロックの破損しているカ所についても、取り替えを終了しています。

また、「大町から鍛冶町付近までの歩道について、デコボコの改善や傾斜を緩和してほしい」との要望がありました。これについては、南町から大町通りまでの電柱の地中化工事の際に改善される予定となっております。

ご指摘のあった残りの点については、平成十二年をめどに国や県などと協議しながら、年次計画で改善していく予定ですので、よろしくご協力をお願いします。

総点検に 参加して

大館市交通安全母の会

伊藤 慶子 さん

普段は気にもしていなかった道路や歩道、バス停、街路樹などに問題点がたくさんあることに気がつきました。

私は、高齢者のかたを車いすに乗せて市立総合病院から市役所通りまでの間を点検しました。その中で感じたことは、歩道に段差があり大変だったということです。また、バス停から横断歩道までの

距離が長いところもありました。私の担当したところ以外にもたくさん危険なところがあったようですが、できるだけ早く整備していただき、事故のない大館市になるようお願いいたします。

大館地区交通安全協会

長崎 敬次 さん

総点検巡回が、市民相互の連携により実施されたことは、大変よいことでした。

点検では、車道と歩道の段差、歩道の陥没、道路標識が設置されていないところがあることなどが気になりました。また、交通量の多い割に歩道が少し狭いところや歩道に自転車の放置及び商店街の看板や屋台などがはみ出しているところがあるものも気になりました。利便性を優先しながら、歩行者と車、または障害者などを考慮した街づくりが必要であり、そのためにも今回の調査は有意義なものでありました。

大館市老人クラブ連合会

小畑 賢治 さん

私たちの班は、鍛冶町から新町交差点を経由して向町までです。この場所は、大館市のメイン通りで、舗装も立派な方であろうし、

健常者にとっては何の問題もないところだと思われれます。

が、立場を変えて、お年寄りや身障者の身になって考えますと何か少し物足りない感じがします。

例えば、歩道の段差、夏になれば盛り上がり過ぎて段差ができ、いつものつもりで歩けばつまずく、何か人が転んで喜ぶ子どものいたずらではないかと感じられそうです。根本原因は何かと考えてみましたが、結局は、工事施工者ではなく、行政の心の豊かさや深さ、思いやりの総合点の現われが歩道の顔に現われていると思います。

大館身体障害者協会連合会

若松 清吉 さん

大館市交通安全総点検に参加して、これが、地域の人々の交通安全に対する現状かなと思われれる場面が多くありました。

商店の看板や陳列などが歩道にはみ出していたり、歩道に自転車が数台放置されていたり、歩道の段差が数多くあったり、車いすのかたは特に苦労されることと思われました。

私たち障害者も健常者に劣らぬ安全意識を持っていますので、行政のやさしい道づくりをお願いします。